



フォトシティさがみはら

ハービー先生の写真教室は とってもアクティブなのだ!?



◎はいち

いま、この瞬間しかない親子の記憶を記録する



◎ハービー山口

「被写体となるその人の明日が幸せであるように。そう祈ってシャッターをきってください」。風は強いけれど春らしい好天に恵まれた3月17日



◎ハービー山口

の淵野辺公園。親子写真教室の始まり、ハービー山口先生の呼びかけです。他人の幸せを祈るとき、自分も幸せな気持ちになるのは不思議です。写真教室の一日、始まりの魔法の言葉で参加者のみなさんが穏やかな幸福感に包まれてカメラを向けることになりました。

参加者の半数以上が図書館のキッ
**ハービー山口さんから
さがみはらのみなさんへ**

ご家族や新しい友達を撮ったり撮られたり、そんなみなさんの姿がとっても楽しそうで感動した1日でした。今日という日は二度と来ないと思うと一枚一枚がとっても貴重ですね。これからもたくさんの友達を作り、家族仲良く、そして明日の幸せを祈ってシャッターを切りましょう。



◎ハービー山口

ズ★フェスタで「見つめあう」
フォトシティ「寝転んで見上げ
さがみはらのこ
とを知ったばかりというみなさん

年に一度開催される親子写真教室の告知にとびついたとか。

やはりカメラが趣味という親御さんが多く、親子イベントに参加できるなんて子育てでも限られた貴重な機会です。その上、ハービー先生ならではの撮影指導まで受けられるのですから有意義になりな
いわけがありません。

「跳ねる」「地面に直に座って



◎はいち



◎ハービー山口



▼ラストのワークショップ作品の前のハービー先生

ハービー・山口●1950年生まれ。「人間の希望を撮りたい」「人が人を好きになる様な写真を撮りたい」というテーマは、中学時代から現在に至るまで進行中。写真発表の傍ら、エッセイ執筆、ラジオ、テレビのパーソナリティーなど。

撮ることがもっと自由で、表現することがもっと色々あっていいと実感させてくれました。その日撮影した写真についてハービー先生から批評をいただいた締めくくりは、その写真を自在に切り抜き、イラストを描き足した模造紙に貼付けて、みなさんで1枚の作品に仕上げてみるという試みでした。いかがでしょう? とても賑やかで楽しい出来ではない

でしょうか? 次回もどうぞ、お楽しみに!



◎ハービー山口



◎はいち

DOCUMENT! 記録!
EXPRESS! 表現!
MEMORY! 記憶!

相模原市総合写真祭フォトシティさがみはら実行委員会
事務局：相模原市文化振興課 TEL 042-769-8202